

広報 やすらぎ

No.130 令和7年9月15日発行

祝 これからもお元気に! 泉テルさん100歳!!



7月15日、利用者の泉テルさんが、めでたく100歳を迎えました。お祝いに、ご家族の皆さんが、ぶなの園に駆けつけてくれました。西和賀町からは内記町長、健康福祉課の皆さんがお越し下さり、お祝いの言葉をいただきました。テルさんが生まれた大正14年の7月は、ひと月以上日照りが続いていたそうです。それで、テルと名付けられたそうです。テルさんは用意されたケーキのろうそくの火を自分で消され、お祝いの品を受け取るごとに「ありがとう」としっかりとお礼を言われていました。まだまだ長生きしてくれそうです。今月は2名の方が100歳を迎えています。午後からは、2名の祝賀会が盛大に開催されています。お酒やケーキ、居酒屋メニューが準備され、賑やかな笑い声が響いていました。

テルさん
おめでとう!



第24回 やすらぎ会夏まつり



恵の雨と感動と…

やすらぎ会夏まつりは毎年7月の最終土曜日に開催しておりますが、梅雨明け前で雨天となることが多々ありました。今年度からは8月最初の土曜日に変更し規模もコロナ禍前に戻すことに。ねらい通り準備期間も当日もギリギリの晴天、ただ当日は少しだけ午後以降雨が降りそうな予報でした。

開始1時間前の午後4時。灰色の雲が出てきたと思ったらいきなり土砂降りの雨。これが多かくなか止まない。ちよつと小降りになってもすぐ元の勢いに戻る雨を、ただ恨めしく見つめることしかできませんでした。結局開始時間を過ぎてから屋内開催を決断し、出演者も来場者も、利用者も家族も交流スペースに移動。人でぎっしり埋まった会場でオープニングのさわうち太鼓百年座からのスタートです。開会前に一瞬の停電があるなどハプニングだらけの前半でしたが、百年座、沢内駐在所藤田様、やよい会の皆さんのステージは迫力あり、感動あり、笑いあいの多彩な内容で、どんより気分を一気に吹き飛ばしてくれました。さんさ踊りは中止せざるを得ないと考えましたが、午後6時を過ぎると雨はどこかに行ってしまった、再び屋外会場への大移動。やぐらを中心にした輪になってさんさ踊りを楽しみ、大抽選会もそのまま外で行なわれました。お世話になってる業者や企業等からの協賛品を中心に、準備した景品は160本以上。喜びの声が雨上がりの夜空に響き、なんとか無事、祭りの幕を閉じることができました。ご協賛にボランティア、来場いただいた皆さんに感謝を申し上げます。



楽しいおやつクッキング♪

デイサービスぶなの園では、夏にぴったりのパフェ作りおやつクッキングを開催しました。カステラを細かくちぎったり、缶からフルーツを空けたり、切ったり。「こんなでいがべが」と話しながら、下ごしらえをすると早速盛り付けです。「この（カステラ）の上さクリーム絞ったらいいな」と会話も盛り上がります。完成したパフェをお互いに見せ合い「いいやんべだな」と皆さん笑顔で話していました。パフェを食べながら「暑いから冷たいのは美味しいな」「アイスが美味しいな」などと隣の方と楽しそうに話しながら、おやつ時間を楽しみました。

デイサービスぶなの園



夏だ!祭りだ!納涼祭だ!

デイサービスがたくりの園

かたくりの園では、恒例の納涼大会を行いました。アイスクリームや揚げ餅、田楽風大根を食べながら楽しんでいただきました。アイスクリームは苺などをトッピングしたものが一番人気で「おいしいもう一つ」と利用者様の笑顔が見られました。さんさ踊り保存会の柴田武様に太鼓をお願いし、利用者様が鳴り響く音に合わせて最後まで真剣に踊る姿が印象的でした。抽選会では抽選するごとに利用者様方の期待が増していき、いつも以上の笑顔を見て、今年も実施できて良かったと思いました。柴田様には二日間ご協力いただき感謝申し上げます。ありがとうございました。



■岩手県奥州市出身の大リーガー大谷選手。アメリカ大リーグで世界一の選手として称賛を浴びている。元は野球大好きな少年だったが、目標を定め、自らに課題を課して進んできた成果が実を結び、今尚成長を続けている。■同じ日本人、同じ岩手県民として誇らしく思うとともに、あまりの違いに落胆する人も少なくないのでは。常に脚光を浴び、その一挙手一投足を注目されているにも関わらず、本人はいたってクールな振舞い。海を渡った同県人は、まさに器の大きい人間である。■海を渡ると言えば、我が施設には8人ももの海外の人材が集結している。それぞれが目標を定め、家族のため、自身のためにと毎日奮闘し輝きを放っている。妻や子供を国に残し単身で働きに来ている者もおり、その意思の強さに関心しきりである。■どこにいても、自らの心をしっかりと持ち、見据えた先に少しずつ進めていけばその者の輝きは増すのである。そういう者に私もなりたいと願うばかり。

和賀川
86
施設長
佐々木 篤

あたたかい
善
意を頂戴し厚くお礼申しあげます

令和7年7月1日～8月31日

【ご寄付】

・掃部 定一様

【ご寄贈】

・匿名 名様

・高橋 弘様

・小林 厚志様



ぶなの園総合避難訓練

近年は自然災害が多発しており、いつ起きてもおかしくない状況です。ぶなの園では7月25日に、いざという時に備えるための避難訓練を実施しました。利用者の命を守るため訓練とはいえ皆、真剣です。職員・利用者お互いの協力の下、慌てず安全に避難できたと実感しました。

またこの日の昼食は電気が止まったと想定し、防災食が提供されました。避難訓練と防災食、それぞれ課題も見付き、今後に繋がる訓練となりました。



あしあと

法人の主な動き

【7月】

1日 田中シキブさん100歳お祝い

2日 辞令交付式

3日 出張理容

2日 在宅三者委員会(七夕メニュー)

7日 (7日、10日、11日)

さわうち病院連携会議

1511日 泉テルさん100歳お祝い

サマーホーム喫茶

出張理容

広報やすらぎ発行

2518日 参議院選不在者投票

入所検討委員会

ぶなの園総合避難訓練

昼食防災食訓練

【8月】

2日 やすらぎ会夏祭り

4日 集団指導会(入所系)

5日 集団指導会(訪問通所系)

出張理容

6日 内部監査

13日 お盆メニュー

22日 かたくりの園納涼祭

(23日迄)



やすらぎ会ホームページ
最新情報更新中!!

右のQRコードを読み取れば、スマートフォンでも簡単に閲覧できます。ぜひのぞいてみてくださいね♪



<https://yasuragikai.com/>

編集後記

7月、特定技能外国人としてミャンマーから新たに2名の女性をやすらぎ会で迎え入れました。採用決定から長い時間がかかりましたがやっと会えました。次号でこの2人をご紹介しますのでお楽しみに♪

やすらぎ会広報委員会

佐々木典子 藤原江利子

山鼻 恵 高橋恵梨子

柴田 望

- 特別養護老人ホーム ぶなの園
- デイサービスセンター ぶなの園
- 西和賀介護相談室
西和賀町沢内字太田2地割135番地
電話0197-85-2322 FAX0197-85-2317
E-mail bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp
- 高齢者生活福祉センターかたくりの園
西和賀町沢内字大野17地割140番地1
電話0197-85-3388 FAX0197-85-3389

【発行・編集】 社会福祉法人やすらぎ会 広報委員会